

# 当院での感染対策

院長 鈴木清一郎



## 新型コロナウイルス対策は：

- ① 当院では、コロナウイルス PCR 検査は実施していません。
- ② 疑いが思い当たる方は指定医療機関への受診をお願いしております。
- ③ インフルエンザ検査、溶連菌検査、マイコプラズマ検査など飛沫感染リスクとなる検査は現在、実施していません。

4月より、1階エントランスでスタッフが対応して、来院する皆さんに「手洗い」と「検温」「問診確認」を実施しています。「受診の安心・安全」を確立のため、全員にご協力をお願いしています。

## 手を洗うことは感染対策の基本です：

入口エントランスに“親子手洗い”を設置、受診前後に手洗いが可能です。

院内全てで、① 手洗いが自動水栓で、蛇口に手を触れずに手洗いが可能です。

院内全てで、② 使い切り型（詰め替え式でない）“医療用手洗い石鹸”を設置しています。

院内全てで、③ 水の拭き取りには“使い捨てペーパータオル”を設置しています。

院内全てで、④ 手洗い機器にオーバーフローの穴が無く、カビや細菌の繁殖を防止されます。

院内全てで、⑤ 全自動トイレ・便座除菌ディスペンサー設置。



## 院内の換気・空気清浄は：

診療スペース（第1診察室、第2診察室、処置室）の空気は待合側に漏らさないように陰圧（気圧が低い）フィルター付き陰圧換気システムを設置。

院内の各所に“高性能空気清浄機”を効率的に配置（ウイルスを含め  $0.1\mu\text{m}$  以上の有害物質を99.97%除去可能、10分以内にクリニック全体の空気が全て入れ替わる能力を有します。）

エレベーター内部は“常時換気”がされ、頻繁に“アルコール消毒”をしています。



## 運用・消毒は：

- ① 受付では、問診用のペン、バインダーなどを毎回“アルコール消毒”しています。
- ② ひとり診察のたびにドアノブ、椅子、聴診器など接触する部分を“アルコール消毒”しています。
- ③ レントゲンなど検査機器を使用のたびに次亜塩素酸水にて消毒しています。
- ④ 診察に際して患者さんとの接触を減らす目的で、診察補助者が患者に触れることをやめています。

- ⑤ コロナウイルスなどのエンベロープウイルスだけではなく、ノロウイルスなどのノンエンベロープウイルスにも有効な“酸性アルコール”を採用しています。
- ⑥ 患者さんがいつでも利用いただける手指消毒用“アルコール消毒剤”を各所に設置しています。
- ⑦ ソファ、手すり、壁など手に触れる部分は全て、消毒することを想定して耐アルコール・耐次亜塩素酸の材質を使用しています。
- ⑧ 履き替え不要で靴のまま、院内に入れます。感染源と考えられる「スリッパの共用」がありません。（床は次亜塩素酸ナトリウムで毎日、拭き掃除しています。）
- ⑨ 待合は、感染対策（他の方と呼吸の交差が無い）に有効な一列に待合ソファ配置しています。また、隣の方との間も間仕切りを設けて、安心して Free Wi-Fi をご利用いただけます。
- ⑩ 電子カルテシステムで管理して院内滞在時間の短縮、院内にいる患者数を調整しています。
- ⑪ クレジットカードや非接触型 IC カードでの支払いにも対応しています。



#### スタッフは：

- ① 毎日、顔写真撮影と検温を実施して、体調管理をしています。
- ② スタッフ休憩室にも高性能空気清浄機を完備して、清潔を保ちます。
- ③ 休憩時にも「お互いに距離をおいて座る」「向かい合っでの食事の禁止」などを徹底しています。

#### 発熱のある方は：

- ① 発熱のある方は、通常診察とは別に、発熱者外来（駐輪場に臨時設置）での対応となります。
- ② 発熱者は自動車での待機や発熱者外来室内での待機いただいたうえ、看護師電話問診・医師の診察・処方箋・薬剤師の投薬など、適切に診療をさせていただきます。
- ③ 初診の方、ネット予約ができます。連絡欄に発熱などの症状をご記入ください。症状により、事前に電話にて看護師が問診をするなど、適切に受診いただき、診療をいたします。



呼吸器専門医の知識と臨床経験で、患者皆さんの「安全と安心」を優先して診療をしています。御理解と御協力をお願いいたします。